

公民館だより さくらぎ

平成18年 8月号

No. 221

桜木公民館

周南市城ヶ丘2-4-21

TEL 0834 (28) 5973

FAX 0834 (29) 0788

sakura-ko@city.shunan.yamaguchi.jp

各地区の見守りパトロール隊が
出発地に集まりはじめる。



見守りパトロール隊

午後3時～学校周辺で

桜木の底力を見た!

午前8時～とおの山で

とおの山整備作業

7/15



1週間の延期も何のその!
3ルートに分かれて
整備作業がはじまる。

7月の活動記録簿

7/3

♪新しい朝がきた。希望の朝だ...

ラジオ体操始まる



7/2

救急救命講習会

「人命救助最優先」の心が
年々浸透していきます。



7/8

サルビア出荷(育苗会)

大好評の桜木老連産サルビアの苗8000本が、出荷されました。



『朝の空気はいいもんだ』

7/9

地区インフォアカ大会

(体振)

世話をする人

応える人。

打てばびびく仲間が

さくらぎを元気に

してくれませう。



7/15

とあの山登山道整備作業

当日の作業を思い出し、家族に話して聞かせるための貴重な記念写真です。

7/25

子ども囲碁・将棋教室

13名の初心者に終了時には豆棋士の風格が漂っていました。

体振の今回のお勉強会は「お家でできる
体力づくり」ストレッチ体操でした。



ジャザサイズでストレッチ





運営委員さんによる

《リレー方式》

『リズム体操』

← 次回は・・・

リズム体操日本の踊りは、日本舞踊富士波流家元富士波雄三先生が考案され、日本舞踊のよさを生かし、白足袋・トレパン・セーター姿で民謡・演歌・ポップスなどのリズムに合わせキビキビした動作で奥が深くとても楽しい体操です。

また、私たちは肩こり・腰痛・ストレス解消を目的に週1回ですがすがしい汗を流しています。

年1回の合同発表会も行われ、ただ今その発表会に向けて頑張っているところです。

皆さんも一緒に踊ってみませんか。

扇子や手ぬぐい・笠などの小道具も使い見ているだけでも楽しいですよ。

是非参加をお待ちしています。

※毎週木曜日午前9時30分～11時30分

(運営委員 大森 富士子 記)

ホットニュース

臨時駐車場 新装開店 !!

臨時駐車場の古い住宅2棟が解体され、跡地が駐車場に整備されました。

地区外との交流が益々盛んになることでしょう。

[収容能力倍増の新駐車場]



[解体前]



桜木小学校2年生、町体験によること！

6/30

8月 さくらぎカレンダー

- 2日(水) こども料理教室① (10:00)
- 3日(木) こども工作教室 (13:00)
- 9日(水) こども料理教室② (10:00)

夏休み子ども教室にキラキラした目でやってくる小学生の様子を見に来られませんか？

14日(月)・15日(火)

桜木公民館事務室お盆休み

26日(土) 桜木婦人会遊休品バザー (13:00)

9月の第一次案内

2日(土) 三世代交流スポーツ大会



暑中お見舞い申し上げます。
桜木公民館職員一同

7月の桜木公民館花壇

スポーツ結果 (体振)

インディアカ大会 (7/9)

桜木小体育館

優勝

- Aコート 市住2A
- Bコート 平原B
- Cコート 桜木3B
- Dコート 城ヶ丘3C

熱い応援ありがとうございました。

《俳句コーナー》

野地蔵も 夏の帽子で 辻守る
 闇に消ゆ 花の花火の 零返ふ
 向日葵の 休耕田に 背を揃へ
 日焼子の 白き歯を見せ 挨拶す
 汗みどろ 部活に燃える 太き腕

(一洋)

【 雑記帳 】

大相撲名古屋場所は、筋骨き通り？横綱朝青龍の優勝で幕を閉じましたが、話題豊富な場所でもありました。

中でも、幕内序盤戦を盛り上げてくれた郷土力士「豊真将」の活躍は特筆ものでした。豊真将は、礼節をわきまえた若手有望力士だそうで、テレビは礼儀正しい土俵上での態度を連日大写して紹介していました。

礼に始まり、礼で終わるのが、格闘技の鉄則です。格闘技の代表格であり、礼節を重んじる相撲界で外国力士が「勇み足」の大技を披露してしまいました。礼で終わったはずの格闘を土俵外で再び演じてしまったのです。この殴打事件以来、豊真将株は一段と光を増してきたようです。両者の違いは一体どこから生まれるのでしょうか。

心技体に秀でた相撲選手の育成で知られるある先生の指導術は今も受け継がれています。

「相撲部の生徒には、私の胸の塩をなめさせることにしています。フラフラになるまでぶつかり稽古をし、泣きながらも私の胸の固まった塩をなめさせるのです。なめた塩の量で力の違いができるのです。」

少ない稽古で出世した外国力士と、厳しい稽古を重ね、相撲の礼節を一つ一つ学んだ豊真将との違いはここらあたりにありそうです。